

平成 29 年 1 月 17 日

各 位

貝塚市消防本部

平成 28 年 火災・救急・救助概況について(報道依頼)

謹啓、貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本市消防行政に格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、みだしのことにつきまして平成 28 年の火災・救急・救助概況がまとまりましたので、ご報道くださいますようお願いいたします。

問合せ先

消防本部 予防課

新矢・行・大力・林

TEL072-422-0119 (代表)

TEL072-422-9203 (直通)

平成 28 年 火災・救急・救助概況

貝塚市消防本部

火災概況

平成 28 年の火災件数は 16 件、損害額は 5, 175 万円 2 千円で、前年と比較して件数で 3 件減少し、損害額は 42, 721 万 8 千円減少しています。

火災件数を種別ごとにみると、建物火災 12 件、車両火災 2 件、林野火災 0 件、その他火災 2 件となっています。

次いで火災による死者は 1 人、負傷者は 3 人で、前年と同じく死者は 1 人、負傷者が 7 人減少しています。

出火原因にあつては、放火【疑い含む】 0 件(前年 4 件)、こんろ 4 件(前年 1 件)、電気関係 3 件(前年 8 件)、火遊び 0 件(前年 0 件)、ストーブ 0 件(前年 0 件)、たばこ 4 件(前年 3 件)、その他の原因 4 件(前年 1 件)、不明 1 件(前年 2 件)の計 16 件(前年 19 件)となっています。

救急概況

平成 28 年の救急出場件数は 4, 853 件、搬送人員は 4, 579 人でした。前年と比較して、出場件数で 3 件増加し、搬送人員で 5 人減少しました。これは 1 日平均で約 13 件の割合で救急隊が出場し、市民の約 20 人に 1 人が搬送された事になります。

救急出場件数を事故種別ごとに見ると、急病によるものが 3, 197 件と全体の約 65% を占めており、以下一般負傷 705 件、交通事故 489 件、転院搬送 268 件、その他 194 件となっています。

救助概況

平成 28 年の救助出動件数は 53 件、延べ 303 人の隊員が出動、そのうち救助活動が必要な事例で 25 人を救助しました。前年と比較して出動件数は 14 件減少し、それに伴って救助人員は 8 人の減少となっています。

救助出動件数を事故種別で見ると、交通事故によるものが 22 件と最も多く発生しており、続いて水難事故 5 件、建物等による事故 2 件、機械による事故 1 件、ガス及び酸欠事故 1 件となっています。

尚、前記事故種別に分類できない事例(安否確認等)が、その他事故によるものとして 22 件あります。